

あたみ 市議会だより

第59号
令和6年
8月9日

- P2~7 令和6年6月定例会
質疑および一般質問（要旨）
- P8 議会のはてな？
- P9 令和6年6月定例会 議決結果
- P10 委員長報告
- P11 議会からの報告・お知らせ
- P12 可決された意見書
令和6年9月定例会の主な日程

令和6年6月定例会について

6月定例会は、6月4日から6月27日まで24日間の会期で開催し、議案11件、報告10件、同意2件、発議案1件、選挙2件について審議し原案のとおり可決等されました。

写真：来宮神社御鳳輦
ごほうれん
麦こがしをまく天狗（猿田彦神）
さるたひこのかみ

発行 熱海市議会 編集 議会だより編集委員会

〒413-8550 熱海市中央町1-1 TEL 0557-86-6644 FAX 0557-82-7287

E-mail gikai@city.atami.shizuoka.jp

※定例会の内容は、熱海市議会ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。



熱海市議会HP



やまだ かげあき
山田景照 議員

新政熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■政策空室増加とともに厳しさを増す市営住宅の住民自治

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



地域公共交通計画について 消滅可能性自治体とされた後の人口対策について

【質問】 2022年のバス走行距離を28年まで維持するとの目標に違和感がある。過去の推移、23年度実績と未達ならその要因を問う。

【答弁】 コロナ前の19年度は127万km、23年度は118万kmである。これは22年度比で若干減少している。要因は、24年1月からの運転士の働き方改革（運転士不足）である。

【意見】 国へ補助金を申請し、後は、バス事業者の経営判断で達せられることを期待する。

【意見】 補助金で解決できるレベルか。具体策の検討・検証なく、無責任だ。

【質問】 消滅可能性自治体とされたことへの市の受け止めは。

【答弁】 大きな課題と受け止めている。本市は観光業が中心のため、お客様を呼んで、雇用を確保することが人口

減少に対する前提条件にあると考えている。市は、観光業は繁閑の差が激しい・需要の平準化ができていないと言っているではないか。であれば、フルタイムの勤務は難しく、これを目当てに移住者が増えるとは到底思えない。相当数の働き手が近隣自治体から来ているデータもある。考え直すべきだ。

防災について

地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制について

【質問】 ペット同行避難訓練に行政として積極的に関わる考えはあるか。

【答弁】 導入には多くの課題がある。

【質問】 飼い主の役割等の理解を深める上でも訓練は有効と考え積極的に関わる。避難所である体育館のAEDの配備はどのようになっているか。

【質問】 ※重層的支援体制整備事業が始まって3年、高齢化率は年々高まり、それに伴う困り事に対し依然として支援策を確立できずにいる。高齢者のみならず市民が抱えている問題は多岐にわたるなど様々な支援の必要が増している。今後市民にとって1番必要になってくる政策であるが、所管が長寿介護課であることも知らない方が多い。地域との協働なのだから地域共生という認識しやすい課か室を立ちあげる機構改革はどうか。

【答弁】 各校1台、職員室近傍に配備している。

【要望】 福祉を整えずに街をデザインする事はできない。重層の充実を進めていく。

【要望】 学校閉校時はAEDを取り出す事ができないのでは。避難地へ出向く職員が携帯する、地域の自主防災会等に携帯してもらう事を考えてみてほしい。

【質問】 富士市のトイレレラーは能登半島の被災地へ行き、まだ帰って来ていないと聞く。長期間にわたって必要とされている状況がわかる。本市でも検討できないか。

【質問】 富士市のトイレレラーは能登半島の被災地へ行き、まだ帰って来ていないと聞く。長期間にわたって必要とされている状況がわかる。本市でも検討できないか。

【答弁】 引き続き検討していく。

【要望】 福祉を整えずに街をデザインする事はできない。重層の充実を進めていく。



せんみょう じ
泉明寺みずほ 議員

自民党・女性の会
熱海梁山泊

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■空家等対策の現状
■職員の働き方

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 在宅高齢者の暮らしに欠かせない訪問介護事業所について、今年4月から訪問介護の基本報酬が2%以上引き下げられるなど、小規模事業所の経営が苦しくなっているが経営実態などを把握し、倒産・休業防止対策を進めているか。また、熱海での介護職員の給与はどうなっているのか。

【質問】 市内小中学校の普通教室等への空調は全75教室に設置が完了、理科室、調理室等の72の特別教室の設置は30教室で、全11校ある体育館は設置がないとのこと。体育館は災害時の避難所にもなる

【質問】 市と県はどのよう

介護保険事業について 小中学校体育館の空調エアコンについて



たかい かずゆき

高井一幸 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ 長期休館中の市立図書館のあり方 ■ 高齢者施策

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



南熱海地区の認定こども園就学前児童施設の再編について うみえーる長浜 (海のルールづくり) について

【質問】 南熱海地区への認定こども園設置の必要性和建設場所が総合教育会議で議論されたが、教育委員の賛否はいかがであったか。

【質問】 同じ南熱海地区にある民間保育園に対する棲み分けと配慮は。

【質問】 入所を希望する保護者の要望を伺いながら民間保育所を優先に入所案内したいと考えている。

【質問】 民間保育園に対し休日保育など特別な保育を行う場合の助成制度や、将来的には新しいこども園を民営化するなど、公的事業の民営化も視野にいれて進めていただきたい。

【質問】 令和2年9月定例会にて、うみえーる長浜での「海のルールづくり」を要望したが、これまでの取組状況は。

【質問】 市と県はどのよう



こしむら おさむ
越村 修 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■ 市長の観光振興に係る取組と総括 ■ 損害賠償専決処分の数と賠償額

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



鈴木康友静岡県知事誕生について



はしもとかずみ
橋本一実 議員

熱海市民クラブ

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(副委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■※ウォーターPPP導入可能性調査業務委託

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 静岡県知事選挙

り役を選ぶ県知事選挙が行われ、鈴木康友新知事が誕生した。齊藤市長の知事への期待と県と協力していく重点施策を伺う。

【答弁】 鈴木知事は、

浜松市長として4期16年を務められ、私も市長として市長会等これまで様々な場面でお話しさせていただいている。また伊豆山土石流災害で1年半に渡り浜松市職員を派遣していただき本当にありがたく、心強く感じた。県と本市が協力していく施策は、まず最優先に

伊豆山土石流災害からの復旧・復興。現在県

には逢初川の河川改修を鋭意進めていただいている。市が行う両岸道路整備も、県と市が

一体となって連携することによって1日も早い復興の実現、また、再発防止策にも更なる支援を

いただきたい。そして、県水の受水費軽減についても粘り強く要望していく。産業の観点では、これまでも静岡

ディスプレイネーションキャンペーン等の諸施策で県とは連携してきた。今後とも鈴木知事

とのより良い関係を構築していく。

築していく、更なる協力体制の確立、またこれまでの課題が円滑に進展するよう働きかけていきたい。

【質問】 本市の要望を伝えるためにどのようなことを考えているか。

【答弁】 今後、知事と積極的に対話していくことを考え、様々な機会を捉えてコミュニケーションを密にした

と考えている。

本市が消滅可能性自治体として報道されたことについて／聴覚や発話に困難のある方への対応について



ごとうゆういち
後藤雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆

総務福祉教育委員会

(副委員長)

公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■※感震ブレイカー設置の取組
■成年後見人制度

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】

観光業に関わる方々に話を聞くと「熱海に住みたいが住みたい物件がない」と多くの方から聞く。消滅可能性は、20歳から39歳までの若年女性の人口減少率をもとに、試算されている。市長は、若年女性が住みたいと思う物件が市内に存在すると思うか伺う。

【答弁】

住宅ストックについて、本市は急峻な地形から利用できる土地に限りがある中、ストック物件は、耐震性が低いもの、現在のニーズに合わないものも、多く存在している。賃貸物件は、ホテル旅館従業員用の住宅需要は高いがアパート等が不足している。若年女性に限らず、全般的に居住ニーズは高いが、ニーズに合った住宅ストックが不足している感はない。

【質問】

令和3年7月1日より電話リレーサービスが開始されており、聴覚や発話に困難のある方にとつて大変便利なサービスである。有料ではあるが、24時間・365日対応可能な、比較的新しい制度のサービスを知らない方が多くいる。市としてこのサービスの周知を図れないか。

【答弁】

障害者差別解消法の改正により、令和6年4月から事業者の合理的配慮の提供が義務化され、様々な場面での対応が求められるようになった。本市は観光で多くの方が訪れ、その中には手話を言語とされる方もいることから、ホームページや広報あたまなどを活用し、当該サービスの登録・利用を呼びかけていく。

【質問】 ※DMO熱海 観光局の外部専門人材やスタッフ職員の人選方法について伺う。

【答弁】 熱海市宿泊税条例の成立を受け、熱海型※DMO「熱海観光局」の設立準備を進めている。外部専門人材及びスタッフ職員の採用方針について、理事会での協議を経て評議員会で決定し、採用のプロセスに入っている。観光行政に関する専門性、継続性、人数の不足を解消するよう必要な人材の確保に取り組んでいく。外部人材に求めるミッション

としては業界、地域、行政及び※DMOの理事会・評議員会などとの関係構築、※DMO組織全体のモチベーションの維持や人材育成などのマネジメント、観光戦略の策定とその実行などであり、観光やマーケティング等に関する専門的な知識に加え、組織を経営する能力、多くの※ステークホルダーとのコミュニケーション能力が求められると考えている。

【質問】 市道の維持管理をしていく上で、都市整備課の業務の内容に対して職員の配置・

【答弁】 配分は適正と言えるかは道路・橋梁等の新設改良工事の設計、現場監督や維持管理の業務を行っている。近年、特に維持管理においては道路・河川構造物の老朽化や異常気象等により業務量が増加しており、職員への負担が増している状況である。



むろふしゅうぞう 議員
室伏友三

熱海成風会

◆所属委員会◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

■ネイチャーツアー商品化に向けた環境整備 ■行政の人手不足

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



市内の孤立予想集落への対策について／ 「買い物難民」への対応方針について



にいのようへい 議員
新野陽平

明日の熱海

◆所属委員会◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■耐震診断等の実施状況と今後の周知策 ■発災時の民間との連携体制

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 県内全域では、およそ400カ所の孤立予想集落が存在するが、市内にはどの程度の数が存在しているか。

【答弁】 市内には十数カ所あるが、災害の規模等により異なるので詳細は把握できていない。

【要望】 地形的にも通じる能登での孤立集落続出を受け、改めて孤立対策の必要性が再認識されている。今後は市内各地区の自主防災組織とも連動しながら備蓄の状況把握や住民の安全確保を進めていただきたい。県も今後県内全ての孤立予想集落で現地調査を行う方針とのことで市内で調査する際には足並みを揃えて最新の情報へ更新し、対策を進めていただきたい。

【質問】 いわゆる買い物難民となる方への対応について、移動販売の状況把握等、民間・行政の別なく行政側でフォローすべきではと思うが、実際の対応方針はどうか。

【答弁】 移動販売が必要な地域の情報等を把握し事業者等へ情報提供することともに、事業者と町内会などの地域をつなぐことで地域住民のニーズに沿った移動販売が実施できるよう支援したいと考えている。

【要望】 法改正やインフレといった外部要因だけでなく、今後も課題感をしっかりと把握され事業者と利用者の橋渡し役として真に住民目線での市政運営をお願いしたい。



あか こういち
赤尾 光一 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
(委員長)
広域行政推進特別委員会

その他の質問項目

■副市長2期5年を終えての所感
■新教育長がめざす教育

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



消滅可能性自治体の発表を受けた今後の 本市としての対応について／夏の繁忙期に 向け観光地熱海としての受入態勢について

【質問】 消滅可能性自治体を脱却する方向に向かうとしたら、一番力を入れなければならぬ政策は。

【答弁】

これまで若年層の流出に対して様々な対策を行ってきた。今後更に市の経済の活性化により流入人口を増やし、働く世代を増やしていく事が重要と考える。そのためには熱海で働き、住んでいただくための住宅施策に力を入れる必要があると考える。

【質問】 本気で住宅問題に取り組むのなら、専門の空家対策課や移

住促進課を作るべきと思うがいかがか。

【答弁】

現在は職員が他の業務を担当しながら対応している。空家の数は増加していくと見込まれており、業務の増加が見込まれるので体制強化の必要もあると思われる。

【質問】 今年の夏の繁忙期に向け、駅前の渋滞問題や花火大会後の混雑解消など関係者及び地域住民の意見を聞くための駅前懇話会を開催するべきと思われるがいかがか。

【答弁】

当該課題について、関係者の意見を

聞きながら解決方法を探る場となる熱海駅前広場満足度向上市民懇話会の7月中の開催を目指し調整している。

【質問】

渋滞緩和のためにも駐車場シェアリングサービスを検討する必要があると思うがいかがか。

【答弁】

同サービスについては、花火大会などイベント開催時の渋滞緩和策として有効であると考える。今後関係事業者と進めていく予定である。

「消滅可能性自治体」からの脱却について／障がい者生活介護事業所について



いなむら ちひろ
稲村 千尋 議員

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
観光建設公営企業委員会
公共施設整備等特別委員会
(委員長)

その他の質問項目

■県の政策とその取組に対する本市の対応 ■本市の教育行政

6月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



【質問】 民間の有識者グループ「人口戦略会議」は全国の約4割、744自治体を2020年からの30年間で、若年人口が50%以上減少する「消滅可能性自治体」と定義した。県内で「消滅可能性自治体」と分類されたのは9市町である。特に本市は自然減対策と社会減対策の「どちらにも極めて重要」と指摘された。市長は「消滅可能性自治体」から脱却するには何を行うべきとお考えか。

【答弁】

子育て支援策や住宅施策の更なる強化、また経済を活性化し雇用をしっかりと確保すること。これらにより子育て世代や働く世代などの若い世代が暮らしやすい環境を整えることが重要であると考えている。

【質問】 市内には障がい者のための生活介護事業所がある。現在30名が通所利用しているが、施設の老朽化だけでなく、多くの課題を抱えている。市内の各事業所はそれぞれの努力でどうにか運営をしてきたが、その努力も限界にきている。そう遠くない将来、事業所が運営できなくなる可能性がある。市は障がいのある方にどう対応するのか。

【答弁】

障がいのある方が、通い慣れた施設を継続的に利用でき、地域で安心して生活を送れることが理想と考えている。市内各事業所が安定した運営を継続していくための課題を認識し、市としてできることを模索していきたい。

質 疑 一 般 質 問

本市における災害対策について



すぎやまきょうへい 議員
杉山 恭平

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
広域行政推進特別委員会
(副委員長)

その他の質問項目

■教科担任制への取組 ■子どもの
予防接種

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 能登半島地震

被災地への職員派遣の経験をいかに本市の災害対策へ活かす考えか。

【答弁】 4月下旬までに延べ64人派遣し、マニュアルにない事項への対応など教訓があった。市職員も被災し、任務に就けないことがあるので被災者による避難所自主運営は非常に重要と認識した。今後地域防災訓練などでの訓練をお願いしたい。

【質問】 指定避難所や

防災倉庫の鍵は近隣町内会などと共有しているか。

【答弁】 一部の指定避難所は、近隣自主防災会長も所持している。

【質問】 発電機は燃料別に数種導入しているか。また防災資機材の動作確認の計画は。

【答弁】 発電機はガソリン式を47機保有している。動作確認の計画は無いが、備蓄倉庫の確認点検時に適宜行うようにしている。

【質問】 直近の点検はいつ、どこで何機行ったか。

【答弁】 昨年7月に各防災倉庫で約10機の点検を行った。

【質問】 防災資機材の管理方法はいかがか。

【答弁】 備蓄品納入時にリスト化し保管している。

【意見】 防災資機材の点検周期は不十分である。有事の際に作動しなければ意味をなさない。管理方法も机上管理でなく、最低でも年に1度は現場にて棚卸を実施し、実際に動作確認等を行うと共に倉庫内の整理整頓に努めていただきたい。

高齢者外出支援検討会設置確認について

台風シーズンに向けて崖崩れの危惧される箇所への対応について



たけべ たかし 議員
竹部 隆

熱海成風会

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員

その他の質問項目

■議案第32号熱海市一般会計
補正予算（第2号）定額減税

6月定例会質疑・
一般質問の模様は
こちらから



【質問】 高齢者外出支援検討会の設置について近況説明を求める。

【答弁】 高齢者外出支援を含む高齢者施策全般に関する内部検討会を健康福祉部長寿介護課4室長により開始した。内容は高齢者の年齢別、介護認定度別居住状況を地図上にマッピング、病院や食料品の販売店舗等、外出先や移動先になると考えられる場所を表示、さらに把握ができている移動販売の情報やバス路線の運行状況など既存の交通手段の情報と重ね、全体的に視覚化する作業を行っている。今後は関係団体等とのヒアリングを行い地域ごとの実情と課題を整理し、高齢者の外出支援策の方向性を検討していく。

【要望】 高齢者は体力の衰えが早くなっており1日も早い制度開始を望んでいる。

【質問】 台風シーズンを迎え、崖崩れ等が危惧される箇所への対応について伺う。

【答弁】 崖崩れの危険性が認められる土地の所有者には、任意であるが通知等では正協力を依頼している。ブルーシートを施している箇所があることは承知しており、ブルーシートは落石を防ぎ雨水の浸透を防ぐ役割をしている。市内には土砂災害特別警戒区域が19カ所、土砂災害警戒区域は185カ所が指定されており、急傾斜地崩壊危険箇所区域は法令に基づきパトロールを行っている。

※ ____で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。



質疑・一般質問の用語説明

各議員の質疑・一般質問記事の中で※で表記されている言葉についての説明です。

P2

重層的支援体制整備事業

既存の相談支援や地域づくりの仕組みを活用しながら、複数分野にまたがる生活課題に対応する包括的な支援体制を構築し、各分野が重なり合いながら支援を一体的に実施する事業のこと。



P3

SUP

「Stand Up Paddleboard」の頭文字を取った単語で、ロングボードに立った状態で乗り、パドルを漕いで水上を楽しむアクティビティのこと。

P3

港長

港湾において港則を執行する責任者のこと。



P4

ウォーターPPP

水道、下水道、工業用水道事業について、官民一体となって公共事業に取り組む事業化手法のこと。

P4

感震ブレーカー

大地震の強い揺れを感じて自動的に電気を遮断し、電気の供給を遮断する器具のこと。地震時の電気火災を防ぐことが期待できる。

P5

DMO

「Destination Management/Marketing Organization」の頭文字を取った単語で、自然や食など地域の観光資源に精通し、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりを行う法人のこと。

P5

ステークホルダー

企業やプロジェクトの遂行等において、直接的または間接的に影響を与える利害関係者のこと。

6月定例会 議決結果（本会議）

〈市長提出の議案等〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
議案第32号 令和6年度熱海市一般会計補正予算（第2号）	可決（全員）	報告第4号 専決処分の承認について（熱海市技術上の監督業務を行わせる水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例）	承認（全員）
議案第33号 令和6年度熱海市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決（全員）	報告第5号 専決処分の報告について（熱海市管理緑地帯倒木事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告
議案第34号 令和6年度熱海市初島漁業集落排水事業会計補正予算（第1号）	可決（全員）	報告第6号 専決処分の承認について（熱海市税賦課徴収条例及び熱海市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認（全員）
議案第35号 熱海市空家等対策協議会条例及び熱海市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員）	報告第7号 専決処分の承認について（令和6年度熱海市一般会計補正予算（第1号））	承認（全員）
議案第36号 熱海市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	可決（全員）	報告第8号 専決処分の報告について（公共下水道取付管閉塞事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告
議案第37号 熱海市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決（全員）	報告第9号 専決処分の報告について（市有地内樹木のかしによる事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	報告
議案第38号 熱海市児童発達支援センター条例の一部を改正する条例	可決（全員）	報告第10号 繰越明許費繰越計算書について（一般会計）	報告
議案第39号 工事請負契約の締結について（多賀小学校外壁等改修工事）	可決（全員）	報告第11号 繰越計算書について（水道事業会計）	報告
議案第40号 財産の取得について（屈折はしご付消防ポンプ自動車）	可決（全員）	報告第12号 繰越計算書について（下水道事業会計）	報告
議案第41号 市道路線の廃止について	可決（全員）	同意第4号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意（全員）
議案第42号 市道路線の認定について	可決（全員）	同意第5号 教育委員会委員の任命について	同意（全員）
報告第3号 専決処分の承認について（市道路施設のかしによる事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について）	承認（全員）		

〈議員提出の議案等〉

件 名	議決結果	件 名	議決結果
選挙第1号 静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙について	選挙	発議案第2号 刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書	可決（全員）
選挙第2号 選挙管理委員会委員及び同補充員選挙について	指名推選		



●観光建設公営企業委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第32号 議案第33号 議案第34号 議案第35号 議案第41号 議案第42号	可決 (全会一致)	議案第32号令和6年度熱海市一般会計補正予算(第2号)のうち、第6款観光商工費について、観光戦略費として、静岡県による宿泊業の経営力基盤強化事業費補助金制度の創設に合わせ、本市においても宿泊事業者のDX推進等による業務の効率化・生産性の向上への取り組み並びに従業員宿舍施設の更新又は改修等に対する補助制度を創設しようとすることから追加補正をするものである。議案第35号熱海市空家等対策協議会条例及び熱海市空家等対策の推進に関する条例の一部を改正する条例については、空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条項を改める必要があること等から、関係条例について所要の改正をするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第3号 報告第4号	承認 (全会一致)	必要な措置と認める。

●総務福祉教育委員会

付託議案等	審査結果	報告要旨
議案第32号 議案第36号 議案第37号 議案第38号 議案第39号 議案第40号	可決 (全会一致)	議案第32号令和6年度熱海市一般会計補正予算(第2号)のうち、第2款総務費について、税務総務費として、昨年末に内閣官房より示された新たな経済に向けた給付金・定額減税一体措置としての定額減税を補足する給付に要する経費について追加補正をするものである。議案第39号工事請負契約の締結について(多賀小学校外壁等改修工事)については、多賀小学校外壁等改修工事の工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を必要とするものである。他の付託議案とともに必要な措置と認める。
報告第6号 報告第7号	承認 (全会一致)	必要な措置と認める。



全国温泉所在都市議会議長協議会 総会などを開催

熱海市議会議長が会長を務める、全国温泉所在都市議会議長協議会(加盟市:103市)の総会等が、東京の全国都市会館にて開催されました。総会には、89市180名が出席し、決算・予算運動方針・役員改選などが原案のとおり可決等されました。



全国市議会議長会より正副議長4年表彰

川口健議長が全国市議会議長会・東海市議会議長会より、正副議長として4年市政の振興に努めたとして表彰されました。



川口 健 議長（第84代議長）

意見書とは…市政の発展や市民生活の向上のために実現してほしい事柄について、市議会の意思として国会や関係行政機関に提出する文書のことです。

刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書（発議案第2号）

冤罪は、国家による最大の人権侵害の一つである。冤罪被害者の人権救済は、人権国家を標榜する我が国にとってはもちろんのこと、地域住民の人権を守る義務を有する地方自治体にとっても重要な課題である。

しかし、冤罪被害者を救済するための再審手続に関する法律（刑事訴訟法第四編「再審」）上の規定は、僅か19か条しかなく、再審手続をどのように行うかは、裁判所の広範な裁量に委ねられていることから、再審請求手続の審理の適正さが制度的に担保されず、公平性も損なわれている。

また、過去の多くの冤罪事件では、警察や検察庁といった捜査機関の手元にある証拠が再審段階で明らかになり、冤罪被害者を救済するための大きな原動力となっているが、現状では捜査機関の手元にある証拠を開示させる仕組みについて、現行法に明文化された規定がなく、再審請求手続において証拠開示がなされる制度的保障はない。そのため、裁判官や検察官の対応いかんで、証拠開示の範囲に大きな差が生じているのが実情であり、これを是正するためには、証拠開示のルールを定めた法律の制定が不可欠である。

さらに、再審開始決定がなされても、検察官がこれに不服申立てを行う事例が相次いでおり、冤罪被害者の速やかな救済が妨げられている。再審開始決定は、あくまでも裁判をやり直すことを決定するにとどまり、有罪・無罪の判断は再審公判において行うため、検察官にも有罪立証する機会が与えられている。したがって再審開始決定がなされたのであれば、速やかに再審公判に移行すべきであって、再審開始決定という、言わば中間的な判断に対して検察官の不服申立てを認めるべきではない。

よって国においては、冤罪被害者を早期に救済するため、次の事項について、刑事訴訟法の再審規定（再審法）を速やかに改正するよう求める。

記

- 1 再審請求手続の審理の適正化に資する規定を整備すること。
- 2 再審請求手続において、全ての証拠を開示する規定を整備すること。
- 3 再審開始決定に対する検察官の不服申立てを禁止すること。

提出先：衆議院議長／参議院議長／内閣総理大臣／総務大臣／法務大臣

次回

熱海市議会 令和6年9月 定例会



主な日程

9月 3日(火)	10:00～	本会議(議案上程)
9月18日(水)	10:00～	本会議(質疑・一般質問)
9月19日(木)	10:00～	本会議(質疑・一般質問)
9月20日(金)	9:00～	決算特別委員会
9月24日(火)	10:00～	観光建設公営企業委員会
9月25日(水)	10:00～	総務福祉教育委員会
9月27日(金)	10:00～	本会議(審議採決)

※日程は変更になる場合があります。

次回の市議会だよりは、11月8日発行予定です。

<熱海市議会>議長：川口 健 副議長：金森 和道

<議会だより編集委員会>委員長：橋本 一実 副委員長：杉山 恭平

委員：室伏 友三・新野 陽平・高井 一幸・山田 景照